

特集

都道府県・政令市の人事交流調査 激甚災害の頻発も人手不足で縮小へ

6

2	三神万里子の直言
4	ニュース&インサイド コロナ禍の成田空港、需要回復見通せず
5	霞が関 底流伏流（財務省） 青天井の概算要求「賢い支出」選べるか
38	グローバルインタビュー 栃木県那須塩原市長 渡辺 美知太郎氏
41	これがBiz流地方創生だ 澄川 誠治氏 「作業時間短縮」で洗剤ヒット
42	フォーカス 「関係人口」創出の取り組み深化
48	地方創生の旗手 アグリーンハート代表 佐藤 拓郎氏
50	未来志向型PPP/PFI 山崎 智之氏、久賀 雄介氏 PFS/SIBで社会課題解決を
52	住まいの終活とまちづくり 野澤 千絵氏 流通困難な物件を空き家にしないために
54	自治体防災の先端的実践論 河田 恵昭氏 公助頼み脱却が水害対策に必要
56	持続可能な地域の作り方 寛 裕介氏 コロナ禍で持続可能な観光とは

58	進まない社会保障改革 山中 光茂氏 求められるのは介護事業の中立性・公平性
60	Interview首長 鳥取県智頭町長 金児 英夫氏
61	ニュース・ウォッチング
64	Book Review/バックステージ

お断り 「地方議会のミライ」は休みました。



〈表紙の写真〉神奈川県海老名市、県に保健師派遣

新型コロナウイルスの感染が広がるなか、海老名市職員の保健師、服部愛香さんは4月から市の職場（表紙写真下）を離れ神奈川県の厚木保健福祉事務所の保健予防課（写真上）

に勤務している。両自治体の協定に基づく派遣で、同事務所管内の住民から寄せられる電話相談などに対応している。体調の変化を感じ、「感染しているのではないか。大丈夫だ

ろうか」などと不安を訴える住民の声を丁寧に聞き取り、適切な措置を説明する。

（文＝坂田 保治、写真＝神奈川県・海老名市提供）